

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2022.10.1 ~ 10.31)

□研究員人事 (10月1日付)  
採用 専門嘱託 (環境アーカイブズ)  
須田佳実

□刊行物  
『大原社会問題研究所雑誌』769号 (2022年11月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	37	24	61
受 贈	1	0	1
合 計	38	24	62

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 20日  
閲覧者数 17名  
貸出図書 24冊

コピーサービス

学外 10件 1,292枚  
学内 3件 294枚

## 日 誌

- 1日 事務員の部分的テレワーク継続  
4日 環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何?—環境アーカイブズの使い方」(社会学部・中村尚樹ゼミにて実施)  
(対応:山本, 宇野)  
5日 所員会議 (オンライン)  
事務会議 (オンライン)  
6日 HOSEI ミュージアム紀要編集委員会 (オンライン) (榎)  
8日 社会政策学会 (第145回) 2022年度秋季大会 (於:日本福祉大学東海キャンパス, 参加:鈴木, 榎, 藤原) (~9日)  
11日 環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何?—環境アーカイブズの使い方」(社会学部・三井さよゼミにて実施)  
(対応:山本, Kimberly, 宇野)

- 12日 来訪:旬報社,『日本労働年鑑』編集担当者紹介 (対応:鈴木, 榎, 藤原)  
15日 女性思想の日欧比較研究共同研究プロジェクト, 社会思想史学会大会参加 (~16日) (参加:後藤浩子, ファヨル入江容子, 五十嵐舞, 棚沢直子)  
17日 第35回国際労働問題シンポジウム「船員の労働と物流—暮らしを支えるサプライチェーン」(於:国連大学アネックススペース (参加者35名)+オンライン (接続件数118件))  
18日 環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何?—環境アーカイブズの使い方」(社会学部・恵羅さとみゼミにて実施)  
(対応:山本, 須田, 宇野)  
環境アーカイブズ 地下書庫リハウジング (~25日)  
対象資料:0042 東京都立多摩社会教育会館 旧市民活動サービスコーナー所蔵資料 (ミニコミ), 委託業者:東京修復保存センター  
19日 運営委員会 (オンライン)  
議題①学会開催補助申請について  
月例研究会 (オンライン)  
長谷川達朗 (兼任研究員)「山間地域の部落婦人—兵庫県宍粟郡一宮町閭賀部落婦人会の事例」  
21日 見学:政治経済学・経済史学会秋季学術大会若手交流会 (対応:榎, 鈴木, 藤原, 参加者16名)  
24日 労働資料協 (社会・労働関係資料センター連絡協議会) 2022年度総会・研修会 (~25日) (於:日本鉄道福祉事業協会労働資料館+オンライン, 参加:鈴木, 榎, 藤原, 山本, 中村)  
25日 環境アーカイブズ「100分 de ガイダンス 環境資料って何?—環境アーカイブズの使い方」(社会学部・慎蒼宇ゼミにて実施)  
(対応:宇野, 山本)  
28日 大原社会政策研究会 (第99回) (於:立教大学池袋キャンパス+オンライン)  
畠中亨 (立教大学コミュニティ福祉学部准教授)「日本型福祉国家形成と国民年金創設」  
29日 環境・労働問題研究会 (第2期第5回) (オンライン)  
友澤悠季 (長崎大学環境科学部):「北松じん肺訴訟の展開と鉱害のかかわり」

大原社会問題研究所雑誌

No.772 (2023年2月号)

2023年2月1日発行

定価1,018円 (本体926円+税10%)

年間購読12,000円(税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 布川日佐史

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042(783)2305

印刷 株式会社相模プリント

# 投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

## 投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

## 投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

### 【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.